

平成22年度各会計予算額				
単位：万円、% △は減（マイナス）				
会計区分		予算額	前年対比増減率	
一 一般会計		1,275億7,000	2.2	
特別会計	港湾事業	40億1,800	△ 7.2	
	国民健康保険事業	336億3,100	1.1	
	自転車競走事業	227億9,100	31.2	
	奨学資金	4,700	6.8	
	地方卸売市場事業	4億3,700	△ 18.3	
	老人保健医療事業	1億 200	△ 35.4	
	介護保険事業	196億	△ 1.5	
	風力発電事業	1,700	6.3	
	母子寡婦福祉資金貸付事業	9,300	△ 27.3	
	後期高齢者医療事業	38億5,300	8.2	
小計	845億8,900	6.6		
企業会計	水道事業	収入	56億2,000	△ 6.5
		支出	69億 800	△ 8.1
	温泉事業	収入	3億3,100	4.1
		支出	9億 900	71.2
	公共下水道事業	収入	98億7,400	△ 8.8
		支出	115億7,300	△ 8.5
	交通事業	収入	15億8,000	△ 12.4
		支出	15億9,800	△ 12.0
	病院事業	収入	187億9,200	4.2
		支出	202億9,100	4.7
小計	収入	361億9,700	△ 2.1	
	支出	412億7,900	△ 1.4	
合計	収入	2,483億5,600	3.0	
	支出	2,534億3,800	3.0	

### 議会を傍聴しませんか

本会議を傍聴するときは、市役所8階の傍聴受付へ、また委員会を傍聴するときは、市役所7階の議会事務局へ直接お越しください。

また、本会議、委員会を傍聴される方は、本庁舎来庁者駐車場が無料となっております。

### 討論 (22年度予算関連)

民主・市民ネットは、22年度一般会計予算に対して、厳しい財政状況の中、身の丈を超えた借金による予算編成との懸念から消極的賛成の立場で賛成討論を行い、三遊亭議員(無所属)は、長期借入金残高が約2800億円あり責任ある市長、特別職、職員の給与が削減されていないことなどから反対討論を行いました。日本共産党は、22年度国民健康保険事業特別会計予算に対して、収納率の落ち込みを保険料に上乘せすることから、また、22年度後期高齢者医療事業特別会計予算に対して、保険料の値上げは、高齢者の

### 議員定数条例の改正

生活を圧迫することから、それぞれ反対討論を行いました。

議員提案により、市議会議員の定数をこれまでの34人から4人減らし、30人とする改正案を、賛成多数で可決しました。これは、次の一般選挙(平成23年4月執行予定)から適用されます。

これまで条例上の議員定数は34人でしたが、平成19年の選挙では合併による定数特別を適用し、旧函館市から34人と、合併した4地区を選挙区として4人が選出され38人となりました。現在は2人減り36人の議員数となっております。

### 質疑

定数を削減する根拠は。

**答** 本市の厳しい状況や人口が減少している実態を踏まえ、経費の削減をしようとするもので、他都市の状況、面積や人口を総合的に勘案した。

**問** 市民の声を届けることが難しくなるのではないかと。

**答** 議員数を削減したので市民サービスが低下していいとはならない。市民の声を聞いていく姿勢があれば、カバーできると考えている。

### 討論

日本共産党は、合併により面積が2倍となり、多様な声に寄り添うべきで、議会の役割を縮小させるとの立場から反対討論を行いました。

各常任委員会は、下記について、閉会中も継続して、審査・調査を行います。

#### 閉会中継続審査

<b>総務常任委員会</b>
函館市自治基本条例の制定について 修正案に関する協議を含め、引き続き議案審査をする必要があるため。
函館の保育・学童保育、子育て支援の充実を求める陳情(第1項) 引き続き調査研究した上で審査する必要があるため。
いじめ・虐待防止条例制定に関する陳情(第2項) 他都市におけるいじめ問題に関する取り組み状況など、引き続き調査研究した上で審査する必要があるため。
<b>経済建設常任委員会</b>
“緑の島”に憩いと安らぎの「レストハウス」の設置を求める陳情について(第1項、第3項、第4項) 緑の島全体の使用方法がまだ明らかとなっておらず、状況の変化が見られないことから、さらに調査研究した上で審査する必要があるため。
<b>民生常任委員会</b>
函館市自殺に関する総合対策の緊急かつ効果的な推進に向けた陳情(第4項、第5項、第6項、第7項、第10項、第11項) 自殺対策にかかる市の対策、方針を調査した上で審査する必要があるため。
函館の保育・学童保育、子育て支援の充実を求める陳情(第2項、第3項第2号・第3号、第4項第2号・第3号・第4号、第5項、第6項、第7項) 保育等の現状について調査した上で審査する必要があるため。
「人工内耳」体外機器の買い替え及び機器にかかる電池交換費用の助成に関する陳情(第1項、第2項) 十分検討した上で結論を導く必要があるため。

#### 閉会中継続調査

<b>経済建設常任委員会</b>
水産業の振興について 水産業のうち地元で水揚げされるガコモコンブの加工や販売等の現状を踏まえ、振興策を委員会として今後も引き続き調査する必要があるため。
石川中央土地区画整理事業について 石川中央地区の土地区画整理事業の取り扱いにかかわり、これまでの本会議での議論を踏まえ、経過や現状を含め、市の対応について委員会として調査する必要があるため。
<b>民生常任委員会</b>
望ましい高齢者介護のあり方について 望ましい高齢者介護のあり方について、高齢者介護に対する市民ニーズの把握など、委員会として今後も引き続き調査する必要があるため。
温泉資源の適正利用と保護のあり方について 温泉資源の適正利用と保護のあり方について、市の温泉資源保護指針(案)が示された時点で調査する必要があるため。
市立病院の経営健全化について 市立病院の経営健全化は、当局にとって大変重要な課題であり、委員会として今後も引き続き調査する必要があるため。